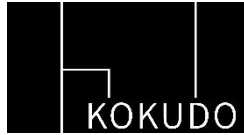


【建設・住宅・インテリア】

国土工営コンサルタンツ株式会社



社員数 90名

住所 大阪府大阪市東淀川区東中島1丁目6-14

資本金 1,000万円

URL <https://www.kokudo-kc.co.jp/>

外国人採用を始めた時期 2016年

外国人社員の人数 30名

外国人社員の国籍 ネパール、ベトナム、ミャンマー

主な職務内容 土木建築設計（CADオペレーション）

◎ 活用したこと

- ・対面合同企業説明会（国内）、オンライン合同企業説明会（国内）
- ・オンライン人材マッチングシステム

◎ 工夫した点、良かった点など

- ・できるだけ自社のことを理解してもらえよう、社内の様子を動画にして観てもらった。
- ・会社見学や説明の機会を通じて、仕事内容や職場の雰囲気をも具体的に伝えた。

働く外国人材にインタビュー！

答えてくれた方：ヤダナー・テッ・ウーキンさん

出身国：ミャンマー 入社時期：2025年11月1日



日本の高度な技術を学び、専門性を高め続ける

Q：現在の仕事と入社を決めた理由を教えてください

A：現在は土木設計業務を担当しており、3D・2D図面の作成のほか、橋梁点検で取得したデータの整理や図面への反映、補修設計における図面作成などの業務に携わっています。日本の高い技術基準のもとで実務を経験できることに大きなやりがいを感じています。

入社を決めた理由は、就職活動中に実施された土木の基礎知識を教えていただく講義を受け、複数の社員の方々と接することができたことです。社員の皆さんが温かく接してくださり、「ここで成長したい」と強く思いました。

Q：大阪を選んだ理由と、日本で働く魅力を教えてください

A：日本は技術力が高く、図面作成や設計業務においても細かな確認やチェックが徹底されており、品質に対する意識も非常に高い国だと感じています。そのような環境で専門性を磨けることが、日本で働く大きな魅力です。大阪は人が温かく、公共交通機関が便利で通勤もしやすく、生活するうえで必要なお店も多いので生活しやすい街だと感じました。安心して働ける、生活できる環境が整っていることも、大阪を選んだ理由の一つです。

Q：仕事のやりがいや難しさを教えてください

A：自分が作成した図面や設計が実際の社会インフラにつながっていくことに大きなやりがいを感じています。専門知識や技術を日々学びながら成長できる環境にも感謝しています。一方で、日本語、特に専門用語や細かなニュアンスの理解が難しいと感じるときもありますが、周囲のサポートを受けながら一つひとつ乗り越えています。

Q：長く活躍するために大切と思うことを教えてください

A：語学力の向上と、積極的にコミュニケーションを取る姿勢が大切だと思います。分からないことをそのままにせず、自分から質問し、学び続けることが成長につながります。こうした努力を継続することが、長く活躍するための鍵だと感じています。

Q：日本・大阪での就職を希望している外国人材の皆さんにメッセージをお願いします

A：日本で働くことは簡単ではありませんが、その分、大きく成長できる環境があります。挑戦を恐れず、努力を続ければ必ず道は開けます。夢を持ち、自分の可能性を信じて挑戦してください。

Q：最後に、企業の皆様にも一言お願いします

A：入社前に社員の方々交流できる機会を設けていただけたことで、入社前に会社のことを深く理解することができました。外国人にとっては、職場にどんな人たちがいるのかを知ることが大きな安心につながります。少しの工夫で相互理解が深まり、良いご縁につながると思います。





人事のプロが見た「外国人採用で工夫していること」

採用	活躍（能力発揮・成長支援）	定着（キャリア形成・組織への定着）
<p>戦略的な採用で、将来の技術力を支える</p> <ul style="list-style-type: none"> 創業60年を迎えた当社は、将来100年、さらにその先まで継続して成長していく企業をめざしている。その実現には、多様な人材が活躍できる組織づくりが不可欠であると考えている。 国内の労働人口が減少する中、優秀な外国人材の採用は当社にとって持続的な成長の鍵である。単なる人手不足対策ではなく、技術力の維持・発展、組織の活性化、そして次世代への技術継承を見据えた戦略的な取り組みである。 特に設計や橋梁点検など専門性の高い分野で活躍できる人材を採用し、長期的な育成を前提とした体制を整えている。さらに、外国人社員の育成を通じて、日本の高度な技術を世界へ発信し、社会に貢献できる企業へと成長していくことをめざしている。 	<p>専門性を発揮できる配置と挑戦機会を提供する</p> <ul style="list-style-type: none"> 設計業務や橋梁点検など、専門性を活かせる部署に配置し、これまで学んできた知識や技術を実務で発揮できる環境を整えている。さらに、本人の適性や希望も踏まえながら業務を任せることで、一人ひとりの強みを伸ばす育成を行っている。 単純業務に限定せず、段階的に責任ある業務を任せることで、成長を実感できる機会を積極的に提供している。 将来的にはプロジェクトリーダーとして活躍できる人材の育成を目的に、中長期的なキャリア形成を支援している。 	<p>内定から入社後まで切れ目のないフォローを行う</p> <ul style="list-style-type: none"> 内定後はオンライン面談を実施し、入社まで継続的にコミュニケーションを取りながら学習支援や必要な情報を共有している。入社前に抱えている不安を解消し、安心して入社日を迎えられるよう支援している。 在留資格やビザに関しては、チーム内の外国出身の先輩社員が自身の経験をもとにサポートしている。実体験に基づく具体的なアドバイスを行うことで、安心して入社準備を進められる体制を整えている。
<p>相互理解を重視した採用プロセスを行う</p> <ul style="list-style-type: none"> MEET IN OSAKAの合同企業説明会を活用し、直接対話を通じて母集団形成を行っている。 面接だけで判断せず、会社見学や就活生向けの実務体験の機会を設けている。実際の仕事内容や社風を体感してもらい、双方が納得した上で採用を決定している。 在留資格申請は専門家と連携し、早期に準備を開始。先輩社員にも協力してもらって制度内容や手続き状況を本人に丁寧に共有することで、不安の軽減と安心感の醸成に努めている。 人物重視の選考を基本としつつ、専門技術と日本語力の必要水準のバランスを見極めることが課題であるため、客観的な評価基準の整備を進めている。 併せて、求人専用WEBページの強化や情報発信の充実、インターン制度の体系化を通じて、自社への理解をさらに深める仕組みづくりを目指している。 	<p>継続的なフォローと対話で成長を後押しする</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期的な面談を実施し、業務上の課題だけでなく生活面の悩みについても話を聞き、必要に応じて職場でのサポートや環境調整を行うなど、公私の両面から安心して働ける環境づくりに取り組んでいる。 OJTを中心に、実務を通じて技術力を高められる育成体制を構築している。 日本語学習の時間を確保し、専門用語や実務で必要となるコミュニケーション力の向上を支援している。 朝礼や定例会議で意見交換の場を設け、国籍に関わらず誰もが発言しやすい社内の風土づくりを推進している。 	<p>長期的なキャリア形成を支援する</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本人社員に対しても多文化理解を促すコミュニケーションの場をつくり、互いを尊重し合える職場環境づくりを進めている。 OJTを通じて段階的に業務範囲を広げ、成長を実感できる仕組みを整えている。 今後はメンター制度なども検討しており、中長期的なキャリア形成をより一層支援していく方針である。

経営者・人事インタビュー

答えてくれた方：コンサルタント事業部 人材派遣チーム チーム長 牛飼勇太さん

多様性を力に変え、共に成長する組織づくりへの挑戦

Q： 外国人採用で大切にしていることを教えてください

A： 私たちが大切にしているのは、国籍ではなく「成長意欲」です。語学力や経験はもちろん重要ですが、それ以上に、自ら学び続けようとする姿勢や挑戦する意欲を重視しています。外国人採用は単なる人材確保ではなく、企業文化を豊かにし、新たな視点をもたらせてくれるものです。例えば、外国人社員から業務の進め方や図面作成の工夫について新しい意見が出ることで、チーム内での議論が活発になり、業務改善につながる場面も増えています。互いに学び合い、共に成長していくという姿勢を持つことが、組織にとって大きな力になると考えています。

Q： 外国人採用をしている・これからしようとする企業にメッセージをお願いします

A： 外国人採用は特別な取り組みではなく、企業の未来を考えたときの自然な選択肢の一つだと思います。最初は言葉や文化の違いに不安を感じる企業も多いと思いますが、実際には業務の進め方やコミュニケーションの工夫を重ねることで、徐々に

社内に馴染んでいきます。当社でも外国人社員が増えるにつれ、業務の進め方について意見交換が活発になり、社員同士が互いに教え合う雰囲気生まれました。そうした積み重ねがチームとしての連携強化にもつながっています。まずは一人からでも受け入れてみることで、新しい可能性が広がるのではないかと思います。



牛飼さん